

平成 31 年度 AO 入試 環境・社会理工学院 C 面接問題

受験者は準備室で以下の問題文と下書き用紙を配布され、20 分間で準備したあと、面接に臨んだ。

面接のねらい：グローバル化の進展に伴い、今日の社会には人によって見方の異なるさまざまな問題が複雑に絡み合って存在しています。こういう社会におけるリーダーには、全体像を見通せない状況下においても課題を抽出し、論理を構築し、考えを人にわかるように表明して、人と対話する中で問題解決の糸口を見出す能力が必要です。そのような能力の萌芽がみなさんの中にあるかを見極めることを目的として、意見表明課題を中心とした面接を行います。

意見表明課題については以下をよく読んでください。

意見表明課題

次にあげる A、B 群からひとつずつ選び、それらを組み合わせて意見を構築し、発表し、その場で委員の質問に答えてください。発表は 5 分間、質疑応答は 10 分間とします。個別の選択肢について意見を表明するのではない点に注意してください。意見表明の冒頭で、それぞれの群から何を選んだか言ってください。

A 群（ひとつ選択）

- ・正義と悪
- ・希望と絶望
- ・破壊と構築
- ・対立と融和

B 群（ひとつ選択）

- ・グローバル化する日本社会のあるべき姿
- ・国際的な環境・社会問題の解決
- ・科学技術による新しい価値の創造